

沖縄は革命情勢だ!



ベトナム反戦闘争に立ち上がる沖縄の基地労働者

4・28法大×国会デモに立とう!

基地建設を進める安倍たおそう!

安倍政権の問答無用の基地建設への怒りが沖縄全島で燃え広がっています。沖縄はまさに革命情勢です!

すべての基地と戦争をなくすまで止むことのない闘いが始まった! 私たち学生も沖縄の闘いに続こう!

4月5日の翁長知事との対談で「(工事を)粛々と進める」と言い放った菅官房長官は、かつて沖縄を軍事独裁支配下におき、「琉球における自治は神話」と暴言を吐いて沖縄

の怒りで更迭されたキャラウェイ高等弁務官(当時)とまったく同じだ! これが戦争を進める安倍の正体だ! 私たちの行動で安倍はたおせる!

「沖縄封じ」国ぐるみ

菅官房長官が「琉球の自治は神話」と発言した背景を徹底解剖する。菅官房長官の発言は、沖縄の自治を否定し、軍事独裁を推進するものだ。これは、かつての高等弁務官の暴言と全く同じだ。私たちがこの不正を正すために立ち上がる必要がある。

埋め立て承認 知事、取り消し視野

4月1日付東京新聞

辺野古の工事続行

辺野古建設をめぐり争奪戦を繰り広げる菅官房長官と翁長知事。菅官房長官は「琉球の自治は神話」と発言し、翁長知事は「埋め立て承認を取り消す」と発言した。この対立は、沖縄の自治と基地建設の衝突を象徴している。

「キャラウェイ重なる」

知事、弁務官例え批判

菅官房長官と初会談

首相との会談要求

菅官房長官が「琉球の自治は神話」と発言した背景を徹底解剖する。菅官房長官の発言は、沖縄の自治を否定し、軍事独裁を推進するものだ。これは、かつての高等弁務官の暴言と全く同じだ。私たちがこの不正を正すために立ち上がる必要がある。

4月6日付「琉球新報」

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

【電話】03-3651-4861 【メール】mail_cn001@zengakuren.jp

【HP】http://www.zengakuren.jp

労働者のストライキが戦争を止めた！

「米軍基地の島」と闘う沖縄の怒り

沖縄は戦後一貫して「基地の島」を強制されてきました。沖縄戦では県民の3分の1が犠牲となり、戦後も「銃剣とブルドーザー」による土地取り上げ、在日米軍基地の実に75%が沖縄に集中しています。「基地の島」を強制する政府に、沖縄の労働者・民衆は幾度も「島ぐるみ」の怒りを叩きつけ、日米政府の戦後支配をグラグラに揺さぶり続けてきました。

表面の写真と右の写真を見てください。1970年代、全軍労牧港支部青年部は、沖縄の基地労働者としてベトナム反戦闘争に立ち上がり、「死すべきは基地だ。労働者は死んではならない」をスローガンに、ストライキで基地機能を停止させ戦争を止めました。労働者・学生が職場・大学からストライキで立ち上がる中にこそ戦争を止める力があります。

そして、全社会的な一斉ストライキ＝「ゼネスト」は、労働者・学生の力で政府を倒す革命に直結する闘いです。「沖縄の怒り」と団結し、今こそ本土の学生が反戦闘争に立ちがる時です！



【1969年6月】銃剣を構える米兵と対決し、基地労働者2万人が24時間ストライキに突入

沖縄-韓国-国会で革命の火柱を！

沖縄大学学生自治会とともに 4・28国会デモに立とう！

すべての学生は4月28日、全学連が呼びかける沖縄デー闘争に集まろう！沖縄現地から駆けつける沖縄大学学生自治会の仲間とともに怒りの声をあげよう！

4月28日は、サンフランシスコ講和条約締結(1952年)で日本が沖縄から切り離された「屈辱の日」です。沖縄で大規模な集会とデモが呼びかけられています。これと連帯して4月28日、法政大学と国会前で学生の反戦デモを大爆発させよう！

4月24日には、韓国で「パククネ政権打倒」を掲げてゼネストが闘われます。中国でも労働者が共産党と警察の圧政と闘いストライキや暴動が巻き起こっています。

国境を越えた労働者・学生の団結で戦争を止めよう！



ヨイド公園を埋めた8万人の公務員労働者（3月28日）



沖縄大学学生自治会が辺野古の県民集会に合流(昨年9月)

中国で炭鉱労働者が大規模ストライキに決起（4月8日）

